

第86回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年8月31日（火） 9：25～9：50	場所	第一会議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、宮奈地域安全課長、廣田広報課長、加藤市民課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、平野環境政策課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について 2 感染防止対策について 3 新型コロナウイルスワクチン接種について 4 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について ・新型コロナウイルス感染症防止施策 ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・小金井市内介護事業所における新型コロナウイルス感染について ・二次保健医療圏（北多摩南部医療圏）内の臨時医療施設開設に関する緊急要望書 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の累計感染者は1,995名であり、小金井市民65人に1人が感染している計算となる。現時点で自宅療養の方326名となっており、極めて深刻な状況にあることから、引き続き取り組みを強化していく必要がある。 ・8月26日付けで多摩府中保健所管内の6市（武蔵野、三鷹、府中、調布、狛江、小金井）が、東京都に対して緊急要望を提出。都の施設を活用した臨時医療施設、「抗体カクテル療法」を実施できる施設の創設などを求めた。 ・また、小金井市医師会と共同で、「抗体カクテル療法」の活用についての要望を作成中である。 ・ワクチン接種について、宮地楽器ホールを活用した接種会場に係る予算が全会一致で可決された。早急に若者の接種率向上に取り組んでいく。また、宮地楽器ホールの利用団体には、接種に対するご理解をいただくため、指定管理者と新型コロナウイルス感染症対策担当課長、コミュニティ文化課長が、丁寧に対応しているところである。 ・年代別の接種率について公開した。今後毎週月曜日に情報を更新していく。今後は、接種率の推移と新規陽性者の発生状況についても年代別に公開していく予定。 ・新型コロナウイルス感染症防止施策について、庁内より様々なアイディアが集まった。しっ 				

かり精査をして、やるべきことに取り組んでいく。

1 令和3年第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について

(財政課長)

別紙資料のとおり。修正等あったら本日午後3時まで連絡ほしい。

2 感染症防止対策について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

各課のアイデアを別紙資料のとおり、分野別に取りまとめた。今後の施策の基礎資料となると考える。

(市長)

これらのアイデアについては、理事者も交えて市しっかり検討し具体化していく。

(副市長)

渋谷の予約不要の接種会場からもわかるとおり、若者も接種に関心を寄せているが、デジタルネイティブの彼らが、なぜ予約不要の会場に押し寄せたかという、自治体の情報発信の部分に課題があると思われる。提案されたアイデアをベースに本市の若年層の接種率を上げていきたい。

(教育長)

どこかの部署でプロジェクトチームを立ち上げ、これらのアイデアの実行部隊を作るべき。

(福祉保健部長)

健康課では、自宅療養者への買い物代行について具体的に進め初めているところだが、現金の受け渡しの問題など様々な課題が見えてくる。まずは担当と早急に協議し、スピード感を持って進めていきたい。

(総務部長)

感染症防止対策について、今後はどのように進めていくのか。

(福祉保健部長)

進め方については、総務部と相談しながら検討していく。在宅療養者が300人を超える現状、若者の接種率向上など、いくつかターゲットをしぼって進めていくので、ご協力をお願いします。

(教育長)

本市におけるコロナ対策の課題を明確にすることが重要。また、具現化するために、期限を切って実行することが重要なため、スピード感を持ってやるべきである。

(福祉保健部長)

担当部署については、総務部長とも相談しながら決めていく。

(市長)

福祉保健部長を中心に進めてほしい。

(福祉保健部長)

来週までに各課の取り組むべき施策を抽出してお知らせする。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

・モデルナの遺物混入により、8月26日(木)の大規模接種会場の接種が中止となった。代替日を9月9日と予定しているが、市民からは土日への代替え希望する声も多く、一定程度対応を検討しなくてはならない。

・9月1日・2日の接種は、基本2回目の接種となっているが、280人、257人と1日の接種枠を大きく下回っている。ただし、この日に予約外の人を受けるとなると、2回目は個別医療機関で受けていただくことになる。

・宮地楽器ホールでの集団接種について。基本的に平日の夜間と土日が中心となる。9月8日にはリハーサルを実施予定。同時期にホールを予約していた利用団体への補償だが、現在13団体より申出を受けている状況。

(市長)

・本市では、20代・30代の接種率が他の年代に比べて低いため、30代以下の接種率向上が課題。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

・未接種者への接種勧奨は9月15日に発送予定

(総務部長)

集団接種会場における、職員のキャンセル対応は今後とも必要か。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

現在、キャンセルも見据えてワクチンの薬液を少な目に作っているがそれでも、誤差などにより多少のあまりが出てしまう。数名でよいので、職員のキャンセル対応リストは必要。

4 各部連絡事項

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

(教育長)

中学校が8月25日・26日、小学校が8月27日より二学期が始まっているが、登校できない生徒については、ICTを活用して授業を進める予定。

(市長)

保護者への周知をしっかりとお願いしたい。

(以上)

